

令和3年度 第2回島根県国民健康保険運営協議会（概要）

日 時 令和4年3月18日（金）

13：55～16：00

場 所 島根県市町村振興センター 大会議室

■ 議事（1）令和4年度国民健康保険事業費納付金及び市町村標準保険料率について

◆ 事務局より説明

運営協議会として、令和4年度国民健康保険事業費納付金及び市町村標準保険料率について承認

（主な意見等）

- ・ 令和4年度の納付金が、令和3年度に比して少なくなっており、団塊の世代の後期高齢者制度への移行が大きな要因との説明であったが、それでも過少推計ということはないか。

→一人当たり診療費の観点では、令和3年度の納付金推計は、コロナの影響による診療控え等がないものとして推計している。一方、令和4年度の納付金推計は一定のコロナ禍ということを考慮し推計を行い、令和3年度推計から比して少ない納付金の推計となった。

■ 議事（2）島根県市町村広域化等連携会議部会の協議について

◆ 事務局より説明

（主な意見等）

- ・ 保険料水準の平準化については、目標年数を定め、ロードマップを作成するべきではないか。

→令和4年度の部会において、市町村ともしっかり議論をしていきたい。

- ・ 保健事業を統一化する場合にも、市町村の努力はきちんと評価されるよう、インセンティブをきちんとつけていかないとうまくいかないのではないか。

→市町村の努力をきちんと評価することは非常に重要であり、先行して平準化を実施している他都道府県の事例も確認しながら、しっかり考えていきたい。

■ 議事（3）国保ヘルスアップ支援事業について

◆ 事務局より説明

（主な意見等）

- ・ 保健指導推進事業の好事例の収集については、ぜひたくさん収集していただき、いろいろな見せ方をすれば、効果も上がるのではないかと期待している。
- ・ 地域の健康事業において活用できる分析資料や活動等を今後とも提供いただきたい。
- ・ 高額な医薬費への対応についても、今後議論にしていただければと思う。